

財政状況等一覧表（平成18年度）

(百万円)

団体名 荒尾市

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A) + (B)
10,367	526	10,893

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	19,008	18,969	39	30	15,823	1	基金から693百万円繰入れ。
普通会計	18,952	18,913	39	30	15,823	1	基金から693百万円繰入れ。

繰越金と前年度繰上充用金との相殺等のため、一般会計と普通会計は一致しない。

2 1以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの）

(百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
水道事業会計	798	597	-	201	4,387	810	134.0	-	-	法適用企業
病院事業会計	4,660	5,327	-	667	1,873	350	87.8	1,295	2,853	法適用企業
公共下水道事業特別会計	(歳入) 2,057	(歳出) 3,328	1,271	(実質収支) 1,280	9,132	443	-	-	-	法非適用企業
荒尾市工業団地造成事業特別会計	(歳入) 0	(歳出) 0	0	(実質収支) 0	-	-	-	-	-	法非適用企業
荒尾市国民健康保険特別会計	(歳入) 6,896	(歳出) 6,692	204	(実質収支) 204	-	436	-	-	-	
荒尾市交通災害共済特別会計	(歳入) 1	(歳出) 1	0	(実質収支) 0	-	1	-	-	-	
荒尾市老人保健特別会計	(歳入) 7,761	(歳出) 7,811	50	(実質収支) 50	-	614	-	-	-	
荒尾市介護保険事業特別会計	(歳入) 4,862	(歳出) 4,565	297	(実質収支) 296	79	649	-	-	-	
荒尾市介護サービス特別会計	(歳入) 23	(歳出) 23	0	(実質収支) 0	-	4	-	-	-	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」、「総費用」、「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」、「歳出」、「実質収支」を表示している。
3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
有明広域行政事務組合	4,890	4,587	303	303	7,192	16.7	-	-	-	
熊本県後期高齢者医療広域連合	29	24	5	5	-	3.2	-	-	-	
大牟田・荒尾清掃施設組合	1,962	1,872	90	90	4,631	25.7	-	-	-	
荒尾競馬組合	5,850	7,078	1,228	1,228	-	100.0	-	-	-	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体か らの貸付金	当該団体か らの債務保証に 係る債務残高	当該団体か らの損失補償に 係る債務残高	備考
荒尾商業開発	36	616	180	-	-	-	-	
荒尾市土地開発公社	2	290	1	-	-	-	65	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.47	実質収支比率	0.3
実質公債費比率	12.6	経常収支比率	93.4

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。